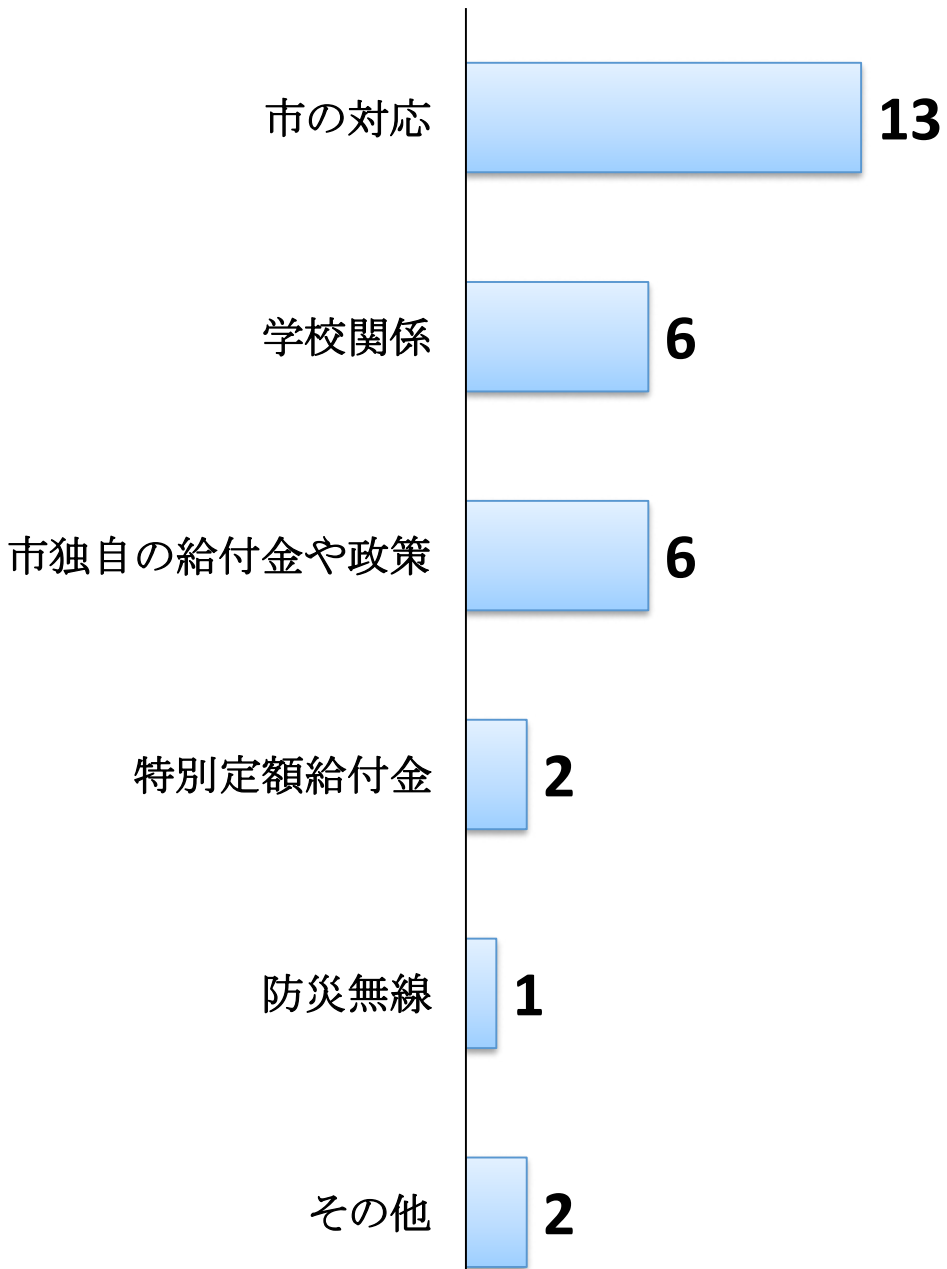


【9～12月の特徴】

新型コロナウイルス感染症の拡大により、クラスターの発生や大阪府の「レッドステージ」への移行に伴う市所管施設の対応に関する意見が一番多くありました。

また、感染者の増加によりPCR検査の拡充や新たな給付金の要望について、意見が寄せられました。



計30件

9～12月のご意見に対する 本市の対応 ①

「レッドステージ(非常事態)」への移行に伴う本市の対応について

・第33回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議で決定されたレッドステージ(非常事態)の対応方針に基づく要請を受け、これまで本市では、施設の利用やイベントなどの取り扱いなどの対応期間を12月末としていましたが、12月25日に開催した本市対策本部会議において、その対応期間を令和3年1月11日まで延長することを決定しました。

・令和3年1月11日までは、市所管施設(生涯学習市民センター、スポーツセンター、図書館など)の利用を中止します。

・令和3年1月11日までに実施する市主催・共催イベント(市民が集まる大会、祭り、講習会、教室など)については、原則として中止または延期します。ただし、「はたちのつどい」については、感染対策をしたうえで開催する予定です。

・詳細を市ホームページにも掲載しています。

【「レッドステージ(非常事態)」への移行に伴う本市の対応について

: <https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000031093.html>】

9～12月のご意見に対する 本市の対応 ②

ひとり親世帯への臨時特別給付金の再支給について(国制度)

・令和2年12月11日に「ひとり親世帯臨時特別給付金を追加で1世帯あたり5万円、さらに2人目以降の子どもについては3万円ずつの再支給を年内目途に行う」と閣議決定されました。その内容を受け枚方市でも支給対象者の皆様に本給付金の支給を開始します。

・詳細を市ホームページにも掲載しています。

【ひとり親世帯への臨時特別給付金の再支給について(国制度)

: <https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000033297.html>】
